

2010年12月01日

企業経営委員会

企業経営委員会 2010年度活動計画

1. 委員会メンバー

- 委員長：林 恒清(戸田建設)
副委員長：破入 マルコス(Authent)
副委員長：Massanao Yamauchi(NHK Fastener)
副委員長：藤井 敏晴(KPMG)
副委員長：佐々木 リカルド(味の素インテルアメリカーナ)
副委員長：松井 一(戸田建設)



林恒清委員長

2. 活動方針

労働問題だけでなく、広く経営全般に関する情報交換やセミナー開催などの活動範囲拡大。

3. 活動計画

- 1) 毎月1回 労働問題研究会を開催
- 2) 毎月の研究会テーマに即した講師を選び、企業経営に必要な情報や戦略を習得・共有する。
- 3) 他の委員会や部会とも連携を図り、様々な情報交換や協力の場を設ける。

1. 労働問題研究会 活動実績

毎月、多岐にわたる課題に対して専門の講師を迎え研究会を開催することが出来た。活動の中心になってくれた破入マルコス副委員長、講師の方々、そしてご関係者の皆様方に厚く御礼を申し上げます。次第です。

4. 活動記録

- 01月28日 労働問題研究会 テーマ：①「社員の海外派遣移住プロセスに関する労働・社会福祉・租税の問題」②「一時査証での就労契約（決議第80号）：主な前提条件」並びに「法律第12134号（2009年12月18日）：ブラジル移民規則の変更」＜講師3人 参加者32人＞
- 02月25日 労働問題研究会 テーマ：①「労働関係法案とその企業への影響」②「産休延長：企業・市民間プログラム（Programa Empresa-Cidadã）」＜講師2人 参加者39人＞
- 03月18日 労働問題研究会 テーマ：①「集団解雇」＜講師2人 参加者27人＞
- 04月14日 労働問題研究会 テーマ：①「災害予防ファクター（FAP）に対する反論事項」②「ドローバック（Drawback）：操作の基本原則」＜講師2人 参加者32人＞
- 05月19日 労働問題研究会 テーマ：①「電子タイムレコーダーシステムに関する新しい規制」②「社会的責任・ブラジルと世界における持続可能性（サステナビリティ）」＜講師3人 参加者40人＞
- 06月17日 労働問題研究会 テーマ：①「新たなるステージに向かうブラジル」②「労働契約の要点」＜講師3人 参加者20人＞
- 07月22日 労働問題研究会 テーマ：①「労働検察庁と民事訴訟問題に対処する方法」②「電子タイムレコーダーに関する労働省令第1510/09号：人事課の考慮し実行すべき要点」③「SPLIT PAYROLL：ブラジル企業による日本での人件費（給料）償還の問題（CHARGE BACK）」＜講師2人 参加者54人＞
- 08月19日 労働問題研究会 テーマ：①「報酬の種類：利点と不利点」②「ブラジルへの駐在員派遣コスト：労働・社会保障及び税務面」＜講師3人 参加者35人＞
- 09月16日 労働問題研究会 テーマ：①「固形廃棄物に関する新国家政策」②「内部調査：幹部による違反行為摘発への制限と最良手段」＜講師2人 参加者30人＞
- 10月21日 労働問題研究会 テーマ：①「障害者及び未成年研修生雇用のクォータ制」②「非競争協定の妥当性」③「従業員利益分配金（PLR）」＜講師3人 参加者30人＞
- 11月18日 労働問題研究会 テーマ：①「気候変動、主に環境サービス支払いに関するブラジル国家・サンパウロ州政策」②「温室効果ガス削減規制の傾向について - 企業にとってのリスクと好機」③「障害者及び未成年研修生雇用のクォータ制（パートⅡ）」＜講師3人 参加者25人＞

以上